2023年度 10　　学生の皆さんの運命・偶然・選択

3年前に日本語学校に初めて留学したのは両親の勧めだった。コロナによって帰国することになったのは偶然だった。帰国後、韓国でくらしながら、また日本に行こうと思ったのは私の選択だった。もし私がこの大学に進学するのを決めたのに、学校をあまり出なかったり、授業に参加しなかったりする選択をしたら、以前にした選択は意味がなくなると思う。

Good! いい選択をしましたね

選択をすれば力を有てることができるということには共感するが、選択をしてその選択をうまく履行した時にそ力がつくと思う。今日授業を通じて人生は多くのぐぜんが集まって作った選択で構成されたのではないかと思うようになった。

私は1年ほど大学を休学していました。その時は体が悪かったのでほとんど

~~家でしかのゲームをずっともっていたし、コロナで外にも出られないので~~

家でねているかゲームを少しするかという生活で、コロナや体調のせいで外にも出ていませんでした。その状況は、いわゆる「ニート」で何もしなくても好きに生きていけて、うらやましがる人が多いと思いました。けれどじっさいはとてもきゅうくつだし、今、大学やバイトなどをしながら生活しているほうが豊かだと感じます。それはひび選択すること、考えることが増えたからなのかなと思います。でも、1度けいけんしてみないと分からないことだったと自分は思っています。

はい。とても大切なことを学ぶ機会と言えるのでは

動物園の動物と野生の動物の寿命の違いを見て、自由に選択ができるというのは、生命力や生きる意味につながると思った。私も、「転籍」という大きな選択をしたが、このような大きな選択は人生においてとても重要であり、今後を大きく左右するものとなると感じた。

Good!

その通りです!

シーナの選択の話にはとても共感できた。私は特に人と出会う選択をすることは人生で1番価値があると言っても過言ではないと思う。カメラを仕事にしたいと5月頃に考え出し、7月のイベントに誘われたときは即こっ返事で了承、そこで出会った人は今の仕事相手の1人だったり、別仕事をあっせんもてくれる1人だったり、イベント企画の手伝いや私の企画、相談に乗ってくれる1人だったりする。だから、人と出会う選択は本当に価値あるものだと思う。

その選択を活かせることも大切ですね!

シーナ・アイエンガーの「選択こそ力なり」という言葉に共感できた。いろいろな体験や経験を日々行う中で、これをすればこういうふうになるな、あれをすればあれいうふうになるなと考えながら生きているので、選択は大事だなと思っている。

Good!

という話を聞いて、おもい返してみると自分も友達やSNSの知らない人が簡単だなどおもしろい選択をとっていると、自分もこんな簡単なことだったら思いつけたのになと感じることが何度もあったなと思いました。

Good!

これからもおもしろい選択をとっていきたいです。

運命・偶然・選択という3つの軸でこれまでの人生を振り返ってみようと思った。自分がどのような選択をしてきたか改めて認識することで、これからの選択に影響するように思う。また、この選択がアンカリング効果を発揮することも視野に入れておかなければならないと思う。

Good!

なるほど!

今日は有名人たちの話を聞いたが、彼らがほぼ自分が選んだ選択肢に感謝の気持ちを持っている。しかし、上手く選んでなくて大失敗した人が圧倒的に多数ではないだろうか。私は選択を期待することはしない。

それについては、おもしろいビデオがあります。

2023年度 10　　学ぶことに関連して

看守と囚人になれば、同じような人性格の人を、立場を変えるだけで人の性格まで変わってしまうというのはとても怖いし、単純なはきはだと感じた。同調の実験も同様だと思った。自分ではまちがっていると分かっているのに、周りが皆そう言うから…という状況は日常のなかでも多くある。明らかにまちがっていることを、ちがうと言いたかれる、グループの最初の1人になれたらと思う。その気持ち、大切でいれ！

選択には重さがあって、日々の小さな選択は軽く選べるけど　大きな選択になると重くて選ぶのに勇気が必要になると感じました。本来選択とは勇気がいるものなのかもしれないなと思いました。また、よく「未来は自分でつかみとる」とか言われますが、「選択をつくり出せ」ということなんだなと思いました。Good!

また、人は、無意識に選択をしているものもあるのかなと感じた。その無意識に選択しているものには、自分の意思がかけていないのが理由なのかなと思われる。

→だからこそ、しっかり選択しよう！と考えたいです。

監獄実験でも環境によって選択の意思がゆがめられるし、日常生活においても多数派の意見に迎合したりすることがよくある。無意識にしている選択を少しだけ意識してみようと思った

~~これを~~、無意識下を良い方向に変えていけるように大学で学ぶことを活かしたい。学費以上に自ら学べるように頑張ろうと思う。Good!

2023年度 10

お金の相対性の話では、わかっていてもやっぱりひっかかってしまいます。

不合理ですね!

人の考えが周囲に左右されるという話は、自分も経験したことがある。例えば、授業の際、生徒が意見を聞かれると、一人目の人はかなり時間をかけてなやむが、二人目からは「同じです」という答えがほとんどになる。ときどき違う答えを言う人が現れると、それ以降の人達の選択肢が1つから2つに増えたように見える。0から1を作るよりも

アンカリング効果を身近で感じた事はたくさんあった。例えば、服を買う時、前の店ではほしい服が1万54円で高くてあきらめたものを、次行ったお店では1万34円で売っていた時、決して安くはないけれど、なぜか1万34円でも安いと感じてしまい買ってしまったのだ。「トラウマ」もアンカリング効果に

本能的に選択を欲しているという話が印象に残りました。そして、選択が命にかかわると知り、おどろきました。選択をするのは大変で、めんどくさいと思うことも多いですが、選択ができない状況だと、すごく窮屈であるとも感じました。

Good!

快楽を得るという結果を受け、自分と今アルバイトをしているのですが、その上司が仕事のミスを私情をからめてよく怒ってくるのを思い出しました。仕事のミスを指摘するのは良いことですが、仕事に私情をもってきてしまうとパワハラになるのではないかと自分は思います。なので、今回の授業で世の中で問題となっているパワハラなどもこれに関係しているのではないかと思いました。

Good point!

スタンフォードが行った監獄実験が非道すぎて見ていられなかった被験者、看守両方ともしんどいというのが伝わった。"自分ではなくなる"という点に

少なくともこの実験は、するまでもなく、歴史がそれを示しています。

スタンフォード監獄実験について、こういった実験ができないのならどうやって確認するのか疑問に思った。動物には精神的苦痛など気にしないのに、なぜ人だと、倫理とか言いだすのだろう。被験者になるというのも自らの選択なのだ

また人は環境によって人格がつくられるのはとても分かる。なので悪人になってしまった人はその人自身が悪いのではなく生まれた環境が悪かったのではないかと考えたことがある。

今の裁判では、犯人の生いたちを重視する傾向にありますね!

(8回目の資料がドライブへのリンクになってて保存できないのに気付きました…

授業がおわっても残しておきたいので良ければ直していただけるとうれしいです)

→在学中は見ることができます。8回目は、本学の教員、学生の研究発表の内容で、広く公開されていないので